



JAPAN HERITAGE

日本遺産

日本百名城佐倉城 散策マップ

Walk map of Sakura Castle — One of Japan's Top 100 Castles



佐倉城址公園のご案内

佐倉城址公園は、佐倉市指定史跡である佐倉城跡を整備した歴史公園です。本丸、二の丸、三の丸はもちろん、さらにその外縁の郭も広大かつ良好に残り、その郭の一部には国立歴史民俗博物館があります。

天守跡や巨大な馬出し空堀、水堀に守られた南出丸や西出丸は必見です。天守跡脇には、土井利勝公が庭木として植えたといわれる樹齢約400年の「夫婦もっこく」(千葉県指定天然記念物)があります。また、シイ、カシ、モミジなどの大木がいたる所にある緑多き公園です。また、春には約50品種1,100本もの桜が咲き誇ります。

昔、乳母が若君を池のほとりで遊ばせていた際、あやまって若君を溺れさせてしまったという悲しい話が伝わる「姥が池」や、茶室「三逕亭」、堀田正睦公の銅像、正岡子規の句碑などがあります。

また、明治以降陸軍の連隊が置かれたことから連隊の足跡も各所に残っております。

公園の東端には、日本100名城スタンプ(No.20)が置かれ、佐倉城に関する模型や古写真、出土遺物などを展示した佐倉城址公園センター(管理センター)があります。

佐倉中学校

佐倉市民体育館

大手門跡

大手門跡広場

問い合わせ

佐倉市 都市部 公園緑地課

〒285-8501 千葉県佐倉市海隣寺町 97

☎ 043 (484) 6165 FAX 043 (485) 0108

日本百名城 佐倉城の歴史

佐倉城は、戦国時代中頃の天文年間(1532～1552)に鹿島幹胤が築いたといわれる中世城郭を原型として、江戸時代初期の慶長15(1610)年に佐倉に封ぜられた土井利勝(1573～1644)によって翌慶長16(1611)年から元和3(1617)年頃までの間に築城された平山城です。徳川家康により、江戸の東を守る要として重要視されました。

北に印旛沼、西と南に川が流れる低地に西向きに突き出した「馬の背」と呼ばれる台地の先端に位置しています。佐倉城は、こうした地勢を巧みに利用し、水堀、空堀、土塁を築いて守りを固め、東につながる台地上に武家屋敷と町屋、仏閣を配して城下町の守りを固めました。

歴代佐倉城主(佐倉藩主)のうち9人が老中となっています。これは全国最多で、「老中の城」と呼ばれています。なかでも幕末期の城主堀田正睦(1810～1864)は、財政難に苦しむ佐倉藩の改革に成功するとともに日本を開国に導いた開明的な老中として有名です。

明治維新後より終戦までは陸軍歩兵第2連隊(後歩兵57連隊)が置かれました。



伝 佐倉城内薬医門



南出丸(清水出丸)と水堀

佐倉城大絵図
(佐倉市指定文化財 堀田家蔵)
※ 正保年間(1644～48)作成と思われる



佐倉城址の巨大角馬出し

Sakura Castle One of Japan's Top 100 Castles

Sakura Castle was constructed from 1611 to around 1617. Successive lords of Sakura were chosen from among the most trusted vassals of the Tokugawa government for the defense of the eastern part of Edo (present-day Tokyo) Castle.

The remains of dry moats, water moats and earthen embankments demonstrate well the castle surroundings.

In 1871, the feudal domain system was abolished and the castle was knocked down to build army barracks. After World War II, the barracks were demolished and the castle ruins became Sakura Castle Park in 1983.